トレース・ファイルの出力先

出力内容

・重大なエラーについての詳細な情報が出力されます
・SQL 実行時の実行統計、実行計画に関する取得した詳細なデータが出力されます

ファイル名

［重大エラーのトレース］
プロセスの名称やプロセスの PID が付加された名称で、名前付けされます
なお、各プロセスによって、ファイル名が異なります
［SQL 実行のトレース］
取得時に、取得実行者が名前を決定できます

出力先ディレクトリ

Oracle9i、10g
・サーバープロセスに対する［重大エラーのトレース］
初期化パラメータ：USER_DUMP_DEST で指定したディレクトリ
・バックグラウンドプロセスに対する［重大エラーのトレース］
初期化パラメータ：BACKGROUND_DUMP_DEST で指定したディレクトリ

Oracle11g
・サーバープロセスに対する［重大エラーのトレース］
ADR_HOME ディレクトリ配下の trace ディレクトリ
・バックグラウンドプロセスに対する［重大エラーのトレース］
ADR_HOME ディレクトリ配下の trace ディレクトリ

ADR_HOME ディレクトリの調べ方

```
SQL> SELECT   *   FROM   V$DIAG_INFO ;

INST_ID    NAME                  VALUE
-----------  ---------------------------  ------------------------------------------------------------
        1  Diag   Enable           TRUE
        1  ADR    Base             c:¥oracle
        1  ADR    Home             c:¥oracle¥diag¥rdbms¥orcl¥orcl
        1  Diag   Trace            c:¥oracle¥diag¥rdbms¥orcl¥orcl¥trace
```

［重大エラーのトレース］に対する対処法

出力内容は複雑であり、データベース管理者が理解するのは困難です
ファイルを Oracle サポート窓口に送付して、調査を依頼してください